

## 令和3年3月議会定例会 町長あいさつ（3月5日）

皆さん、おはようございます。本年、第2回目となります3月定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご多用の中、ご出席賜り誠にありがとうございます。

本定例会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年中は、この議会でご挨拶を申し上げる都度、コロナ感染症を話題とせざるを得ない状況が続き、そうして1年が経過することとなりました。岐阜県ではコロナ発生以来、本日3月5日までに4,648名の方が感染し、112名の方がお亡くなりになりました。本年に入っても感染拡大は終息せず、この地域でも県内最大のクラスターが発生するなど、本日までの約2ヶ月で昨年1年間に匹敵する感染状況となっております。

本町においても、大変残念なことではございますが、先月1名の方がお亡くなりになりました。ご遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げますとともに、故人のご冥福をお祈りしたいと存じます。

国内では、2月17日より医療従事者からワクチンの先行接種が開始され、各都道府県へのワクチン配分スケジュールも徐々に公表

されているものの、十分な供給に関しては不透明な状況であります。そのような中、本町においても一般接種開始に向け万全の準備となるよう業務を進めているところでございますが、改めて、国を挙げての医療体制の充実や治療薬、ワクチンの開発体制の強化が必要と感じているところでございます。現在のところ 4 月 26 日の週から県内全市町村向けにワクチンが配布の予定となっておりますが、現実的な接種は 5 月にずれ込むことも視野に入れながら柔軟に対応してゆきたいと考えています。

今月 1 日からは、国の緊急事態措置区域からは除外となりましたが、岐阜県の緊急事態対策は続いており、飲食店に対する時短要請は 3 月 7 日で終了しますが、基本的な予防対策はもちろん、特に飲食の機会には最大限の注意を払うなど、オール富加でこの状況を乗り越え、過去の平穏な日常に早く戻れることを切に願うものであります。

さて、本町の事業でございますが、コロナ感染症対策のため中止とした事業を除き、加治田住宅塗装工事及びタウンホール設備改修事業など、各種事業は順調に進捗しております。重点事業である主要道路 3 事業は、公共工事の平準化も考慮しながら翌年度繰越も視野に入れた発注、施工状況となっている他、いちご生産新規就農

者に対し、補助金として交付した栽培施設整備事業も完了しており、昨年には出荷を開始されているところでございます。

コロナ感染症対応にかかる事業では、とみか元気振興券事業、飲食店感染防止対策継続助成など多くの支援策で100%近いご活用をいただいております、GIGAスクール事業についても本年度中に整備が完了し、新年度よりこれを活用した授業等が開始される予定となっております。

また、国の第3次補正にかかる臨時交付金については、現在支援策等について検討中ではございますが、議会の皆様には来年度において補正予算をお願いすることとなりますので、よろしく願いを申し上げます。

では、令和3年度にあたり、予算編成を含め所信の一端を申し上げます。

私は、昨年5月の町長選挙において、無投票当選という栄誉を賜り、その際にお約束したJUSTomika Life「みんなで創る誰もが住みよい ちょうどいいまち とみか」の実現のため、第5次総合計画の6つの目標を基本とし、人口増加対策、子どもを安心して産み育てられる富加町とすることを念頭に行政を運営してまいりました。

本年度をもって 5 年間の前期基本計画が終了となりますが、昨年の検証結果からは、自然動態では出生者数が死亡者数を下回るものの、社会動態では転入者数が転出者数を上回った他、町内事業所における就業者も増加しております。

また、0 から 14 歳までの年少人口は、増加傾向で推移しておりこれらの結果からも、これまでの施策の方向性は変えることなく来年度に向けても同様の理念のもと事務事業を進めてまいりたいと考えております。

令和 3 年度からは、現在パブリックコメントを実施しております「富加町第 5 次総合計画の後期基本計画」のスタートの年となります。今後は、この計画を充分見据えた上で、各種施策を広く皆さまのご意見を伺いながら、未来の富加町へ確実につなげて行けるものとしたいと考えております。

新年度予算編成にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響による町税等の減収を見込んだ中で、継続重点事業の進捗を大きく停滞させることなく、かつ町民の皆様の日常生活に影響の無いよう、既存事業及び経常経費の十分な精査を念頭に、先に述べました 6 つの基本目標の更なる推進を図ることを目指し取り組みました。

一般会計の予算総額は、29億8,200万円とし、3年ぶりに30億円を下回る予算といたしました。

昨年度と対比いたしますと、ふるさと納税事業見込みの増額及び役場業務インターネット系仮想サーバの更新事業などにより約3,000万円を増額したものの、加治田住宅外壁塗装工事及びタウンホール電圧変換機改修工事等の完了により約7,000万円が減少し、更には下水道事業会計への繰出金について、留保金の活用により約3,000万円が減少し、合わせて約1億円を減額できたことが主な要因であります。

また、企業振興奨励金の継続、重点インフラ道路3路線事業の大幅な遅延のない推進は、欠かすことはできない事業であることから、このような予算規模となったものであります。

さて、今議会に提案いたします案件については、専決処分の承認が1件、町条例の一部改正が4件、水道料金債権放棄の議決が1件、令和2年度一般会計及び特別会計の補正予算が4件、そして令和3年度当初予算案が6件の計16件となっております。

専決処分の承認では、

新型コロナウイルス感染症対策として、県の飲食店時短要請延長

による協力金の町負担金及び、ワクチン接種開始準備にかかる費用について、一般会計補正予算（第 13 号）として 230 万 4 千円の増額を専決いたしましたので、その承認を求めるものでございます。

条例の一部改正については、

富加町手数料徴収条例では、いわゆるマイナンバーの通知カードの廃止に伴い、再交付の手数料を削除するものの他、住民基本台帳法の条項改正等に伴う手数料の名称等の改正をするもの。

富加町福祉医療費助成に関する条例では、助成対象者である乳幼児等の定義について、対象を 18 歳までに引き上げることとしたく改定し、その他関係法令の改正に伴い関連条項等の改正をするもの。

富加町介護保険条例では、第 8 期富加町介護保険事業計画による介護保険料基準額の見直し及び、法令改正による基準所得金額等改正に伴う保険料率の改正をするもの。

富加町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関

する基準を定める条例等では、介護保険法に基づく、地域密着型サービスの指定基準及び設備、運営基準等において、事業者の責務や運営基準等が改正されたことに伴い関連する4条例を改正するものでございます。

水道料金に係る債権の放棄については、徴収不納となった水道料金について、自治法の規定により、3者5件、約5万円の債権放棄の議決を求めるものでございます。

次に、令和2年度一般会計補正予算（第14号）については、決算を見据えた中で、1億917万5千円の減額をお願いしております。

主なものは、歳入では、歳出の減額に伴う基金繰入金等充当財源を減額としており、歳出では、一般事務及びコロナウイルス感染症対策にかかる事務事業の清算による不用額等の減額が主であります。長良川鉄道経営安定対策補助金、マイナンバー事務委任にかかる交付金及び、町道西組・木船線整備工事費等については、追加をお願いするものであります。

繰越明許費補正については、総務費ではデジタル手続法にかかる

戸籍システム改修委託費及び、土木費では町道西組・木船線整備事業費について、いずれも翌年度に渡り工期を設定したいため、また、商工費ではコロナウイルス感染症対策による飲食店への時短要請にかかる協力金について、翌年度に町負担金を納入することとなるため、それぞれ、事業費繰越追加の議決をお願いするものであります。

また、一般会計のほか、国民健康保険、後期高齢者医療及び介護保険の特別会計補正予算もお願いしており、いずれも決算を見据えた補正となりますので、よろしくお願いいたします。

次に、令和3年度予算についてでございます。

一般会計については、先に述べましたとおり、総額 29 億 8,200 万円とし、前年度比 2.4%の減額といたしました。

歳入では、町税については前年比 7.7%減の 7 億 7,300 万円ほどを見込んでおります。

これは、町民税では、コロナウイルス感染症の影響による個人所得及び法人収益の減収を見込み 3,800 万円（前年比▲11.9%）の減額とし、固定資産税では、課税見込額は微増となったものの、コ



コロナ経済対策による減免措置の影響により 2,600 万円（前年比▲5.7%）の減額としたことによるものであります。

なお、コロナ経済対策減収分については、国より減収補てん特別交付金が措置されますが、詳細な算定基準等が明確でないため、暫定的に 1,500 万円を計上しております。

地方交付税は、地方財政計画等に基づき積算しますが、国より示された伸び率等により 1 億 300 万円の増額（前年比 11.6%）とし、9 億 8,900 万円を見込んでおります。

国庫支出金は、社会資本整備総合交付金（住宅分）の減少等により、全体で 2,000 万円ほどの減（前年比▲8.0%）の 2 億 3,600 万円ほどを見込んでおります。

寄附金では、ふるさと納税返礼事業について前年実績等により、2,000 万円の増（前年比 66.7%）の 5,000 万円といたしました。

町債は、臨時財政対策債発行可能額の増加に伴い 3,800 万円ほどの増額（前年比 42.2%）の 1 億 2,800 万円となりました。

なお、基金繰入金については、歳出に対する不足財源に対し、財政調整基金 8,000 万円、まち・ひと・しごと創生基金 2,000 万円及びふるさと納税基金 7,500 万円の計 1 億 7,500 万円をそれぞれの使途に応じ充当しております。

次に、主な歳出についてでございます。

富加町第5次総合計画の基本目標に沿って、主な新規事業を申し上げます。

①「健康に暮らせるまちづくり」では、

子育てしやすいまちづくりの更なる充実のため、福祉医療費として現行の保険医療費助成対象を 15 歳から 18 歳までに引き上げることとし 287 万円を、医療育児等様々な健康相談を 24 時間対応できるよう定住自立圏事業にて実施し、その町負担金 51 万円を、子育てにかかる産前産後の専門的講師によるケア事業費として 22 万円を、また医療介護施設等の人材確保支援のため、新規従業者就業補助金を創設し 52 万円を計上しました。

②「魅力的な生活空間のあるまちづくり」では、

河川公園とみぱーくの維持管理及び駐車場整備設計業務にかか

る事業費 740 万円を、町営住宅の長寿命化計画策定のため業務費 500 万円を、地籍調査事業では高畑、川小牧地区の調査測量等業務費 1,580 万円を、加治田教員住宅跡地の有効利用のため設計等業務費 297 万円を計上しました。また、継続事業となりますが、重点インフラ事業であります川浦川左岸線に 8,400 万円、稲荷北野線に 1,000 万円、西組木船線に 4,000 万円を計上しております。

③「快適で安心安全なまちづくり」では、

川小牧山下池廃止にかかる下流域の排水対策として測量設計費 180 万円を、井高地内排水路では改修工事にかかる詳細設計業務費 500 万円を、定住自立圏事業として実施する防災士の育成等地域防災力強化事業にかかる負担金 15 万円を計上しました。

なお、加治田住宅南側の半布ヶ丘公園法面崩壊復旧工事については、県の事業として施工できることとなり、予算計上はしてありません。

④「豊かな心と文化を育むまちづくり」では、

公民館等の適切な維持管理のため、10 年ごとに実施する法定点検としてタウンホール及び公民館の特定建築物検査費 426 万円、

タウンホール2階トイレ改修設計業務117万円、西公民館体育室照明LED化改修費332万円を、小学校環境整備として、中舎トイレ改修設計業務210万円、教員業務支援等にスクールサポートスタッフ配置費用105万円を、文化財保護として夕田地区水田暗渠排水工事に伴う埋蔵文化財調査業務費218万円を、また、町内在住中学生を対象とした海外派遣研修としてダボ市派遣補助金30万円を計上しました。

⑤「魅力と活力あるまちづくり」では、

農業振興として、昨年に続き新規就農者のいちご栽培施設整備に対する、元気な農業産地構造改革支援事業補助金として2,500万円を、ジャンボタニシ被害対策費用33万円を計上しました。商工業振興では、商工会が実施する街路灯LED化等整備補助金として100万円、新たな店舗開設等創業支援補助金として100万円、道の駅の維持管理として屋根塗装補修工事費160万円を計上しました。また、継続します企業振興奨励金として、新たに1社を加えた3社に対し2,794万円を計上しました。

⑥「協働で進める自立したまちづくり」では、

行政サービスでは、マイナンバーカード普及促進事業として、事

務経費等 501 万円を、公図（字絵図）発行等業務の効率化として、データデジタル化業務費 103 万円を、パスポート発給事務にかかる設備改修等経費として 105 万円を、町税納付等の利便性向上のため現在取扱い中のコンビニ収納に、新たにスマホ決済を加えた手数料として 63 万円を計上しました。行財政では、ふるさと納税にかかる返礼品開発事業者に対する助成として補助金 50 万円を、また、選挙事務の効率化として、開票集計システム等の導入費 96 万円を、人事給与事務にかかる年末調整事務等の効率化として、電子化等システム改修委託費 69 万円を計上しております。

以上が、一般会計予算での主な新規事業でございます。

この一般会計と、3つの特別会計との予算総額は、42 億 6,700 万円ほどとなり、対前年度比 0.6%の減額と、ほぼ前年並みとなりました。

なお、水道事業会計及び下水道事業会計を含めた予算総額については、47 億 6,700 万円ほどとなり、この総額においてもほぼ前年度と同水準といたしました。

以上、本議会に提案いたします議案の概要についてご説明させていただきましたが、詳細については、それぞれの担当課長から説明

をさせていただきますので、慎重審議をいただき、ご決定いただきますようお願い申し上げます、今定例会にあたりましてのあいさつとさせていただきます。

どうぞよろしくお願い致します。